

よどよんだより

ホームページ

<http://www.shinjuku.ed.jp/es-yodobashi4/>

淀四歳時記12月
寒くても元気にお迎え



平成30年12月1日(土)
淀橋第四小学校 校長 権田 伸子

《12月の生活目標》
学校をきれいにしよう

幸せになれる4つの因子

校長 権田 伸子

今年の秋は、結婚の知らせが届くことが多かった。「お幸せに」というメッセージを贈りながら、ふと、「幸せって何だろう」と考え込んでしまった。書店に行くと「幸せ」についての膨大な書物がある。古今東西、あらゆる時代、境遇、思想の中で『幸福論』が展開されている。

大人は誰でも子どもたちに幸せな人生を歩んでほしいと願っている。しかし、子どもたちに幸せな人生を作ってあげることができない。自明のことだが、何を幸せと捉えるかは人によってさまざまだから。では、子どもたちに幸せな人生を歩む力を身に付けさせなければならぬ。「幸せな人生を歩む力」とは、どんな力なのだろう。

週刊教育資料「自著を語る」の欄に、『「幸福学」が明らかにした幸せな人生を送る子どもの育て方』(前野隆司著)が掲載されていた。やりがいと自信をもって生きることや、人に優しく、人の役に立てることを幸せと捉えるならば、「幸せになれる4つの因子」があるという。

幸せの4つの因子とは、「やってみよう!」因子、「ありがとう!」因子、「なんとかなる!」因子、「ありのままに!」因子だということ。確かに、どんな状況でも「やってみよう!」と挑戦できる、いつでも「ありがとう!」という感謝の気持ちをもてる、困難な状況でも「なんとかなる!」と粘り強く工夫することができる、そして、「ありのままに!」これが私、こんな私が大好きと素直に言えたら幸せな人生を送ることができるであろう。

さらに、この4つの因子のベースになるのが自己肯定感だということ。つまり、自己肯定感を育てることが幸せな人生を送る子どもの育て方であるということだ。

学校では、「できる」「できない」という画一的な評価ではなく、子どもが生き生きと自分の強みや力を発揮できるように授業を目指して授業改善を積み重ねていきます。他の子と比べず、子ども一人一人のよさを多面的に捉え、認め、励まし「やってみよう!」「ありがとう!」「なんとかなる!」「ありのままに!」と言葉をかけながら、育てていきます。それが、自己肯定感を育てることにつながると思います。

最後になりましたが、2学期も皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

「体罰等の実態把握」について

東京都では、体罰の根絶に向けた取組の一環として12月に都内公立学校を対象に体罰等の事態把握に関する調査を実施することになりました。新宿区では、11月の「ふれあい月間」の調査から、引き続き、実態把握に努めてまいります。ご心配なこと等ございましたら、学校にご相談ください。

音楽担当より

音楽専科

淀橋第四小学校に赴任して半年以上が経ちました。淀四小の子どもたちはとても素直で子どもらしく、また人懐こくて、そんな子どもたちとの日々が私を笑顔にしてくれ、元気を与えてくれます。

音楽の学習は週に多くて2時間です。少ない授業時間の中で子供たちに何を教えるか、音楽を通して何を学んでほしいかということについていつも考え授業を進めています。

まず1つに学校で音楽を学ぶことの意義です。音楽はひとりで楽しむこともできます。でもせっかくクラスでともに学ぶのですから、みんなで声を合わせる喜び、友達と心を合わせて演奏する楽しさを味わって小学校を卒業してほしいと思っています。

もう1つは生涯を通じて音楽を楽しめる子どもを育てることです。楽器が演奏できなくても歌が歌えなくても生きていくことはできます。しかし音楽を楽しむことができれば人生は豊かになると思います。いつかギターを弾きたいと思う時がくるかもしれません。吹奏楽に憧れる時がくるかもしれません。そのとき、音符が読めないよりは読めた方が躓きは少ないです。また音楽はノンバーバルコミュニケーションです。言葉が伝わらなくても音楽を楽しむ心は共通のもので、小学校を卒業して子どもたちが歩いていく先の人生が、音楽によってより豊かになることを願い、日々授業をしています。



算数担当より

算数専科

第3学年以上の算数では、じっくりコース、しっかりコース、ぐんぐんコースの3つのコースに分かれて、習熟度別で授業を行っています。

授業開始時にはタイムチャレンジを行い、基礎的な学力が身に付くようにしています。また、ICT機器を活用し、具体物を見せることで、子どもの興味を高められるようにしています。さらに、子どものノートを提示して、発表することで、自分の考えが他の子どもたちにも分かりやすく伝わり、子ども同士の学び合いを活性化することにもつながっています。今後も子どもたちの算数を学ぼうとする意欲を高め、一人一人の力を伸ばしていけるよう、授業改善に努めていきます。

高学年に向かって

4年担任

インドネシアの小学生との交流や淀四まつりを通して、相手意識が育ってきました。友達と一緒に「どのようにしたら、分かってくれるか。」「どうしたら楽しんでもらえるか。」について考えることを楽しんでできるようになりました。体育の、ソフトバレーボールの運動では、どこにパスをすると打ちやすいか、作戦会議を行い、楽しんでいきます。

このように、相手のことを考える活動を通じて、先輩としての意識や高学年に向けての態度を育てていけたらと思います。そして、学校中に相手意識のある心温まる雰囲気を広げていきたいと思えます。

冬休みの生活について

生活指導主幹教諭

子どもたちが待ちに待った冬休みがいよいよ近づいてきました。冬休みが安全に楽しくすごせるように、お子さんと話し合ってきました。

お金に関わるトラブルを起こさないためにはどうしたらよいか、お金の使い方について話し合ってください。

○本校では次のような指導をしています。

- ・お金や大事な物を持って遊びに行かない。おごったり、おごられたりしない。
 - ・大切な物（カードなど）の交換はしない。
- 子どもだけで大きな駅や繁華街に行かせないでください。遊びに行く時には、遊び場所や帰りの時刻を必ず確認してください。

交通事故にあわないように、自転車の乗り方や道路の歩き方について気を付けさせてください。一時停止しなかったり道幅いっぱい歩いたりしているところをよく見かけます。

大きな地震が起きた時にはどうしたらよいか、どこに避難をするのか等、確認してください。不審者に遭遇したり、交通事故に遭ったりした時はすぐに、110番通報してください。そして学校にもご一報ください。

「自分は大丈夫」という気持ちが、大きな事故や事件につながっていきます。気を引き締めてよい冬休みを過ごしてください。



展示会の様子です。



12月の行事予定



日	曜	朝	行事予定	その他
1	土		展覧会 水曜時程 給食あり 5時間授業	
2	日		A週	スポカル広場
3	月		振替休業日	
4	火	朝	安全指導・点検日 なわとび週間始 作品搬出・学芸会後片付け(6年)	
5	水	学	午前授業	淀四スタディ
6	木	体	避難訓練(二次避難)	
7	金	読	読み聞かせ(サポ) プログラミング出前授業(6年)	
8	土			スポカル広場
9	日		B週	スポカル広場
10	月	朝	委員会	
11	火	読	全校清掃活動	
12	水	学		
13	木	音	保護者会(1・2・3年) まなびの教室終	
14	金	読	保護者会(4・5・6年) なわとび週間終	
15	土			スポカル広場
16	日		A週	スポカル広場
17	月	朝	感謝の会	
18	火	読		
19	水	学	まなび個人面談	
20	木	学		
21	金	読	給食終 午前授業 水曜時程	
22	土			スポカル広場
23	日		天皇誕生日 B週	
24	月		振替休日	スポカル広場
25	火	終	終業式 水曜時程 午前授業 大掃除	
26	水		冬季休業日始	
1/8	火	始	A週 始業式・水曜時程 安全指導点検日	1月当初の予定
9	水	学	給食始 計測(5・6年)	
10	木	学	新宿区学力定着度調査 (2~6年)	学校運営協議会
11	金	読	計測(1・2年)専科授業始	
12	土	学		

: 朝遊び
[水]: 水曜時程